



医療法人社団 永生会

新八千代病院

歯科センター インプラントのご案内

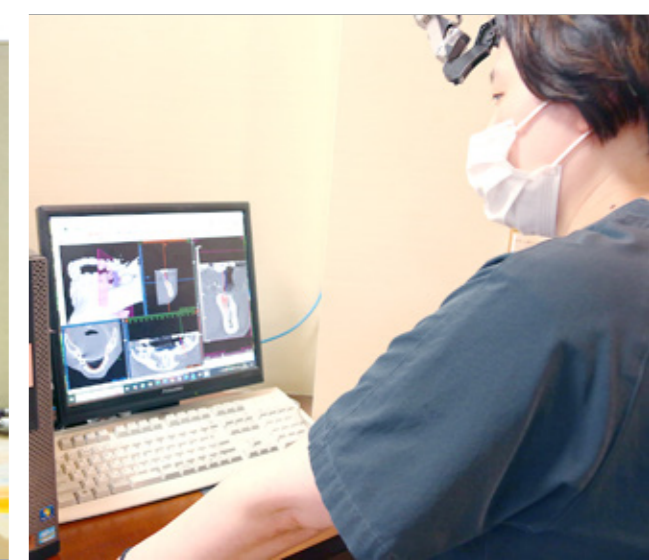
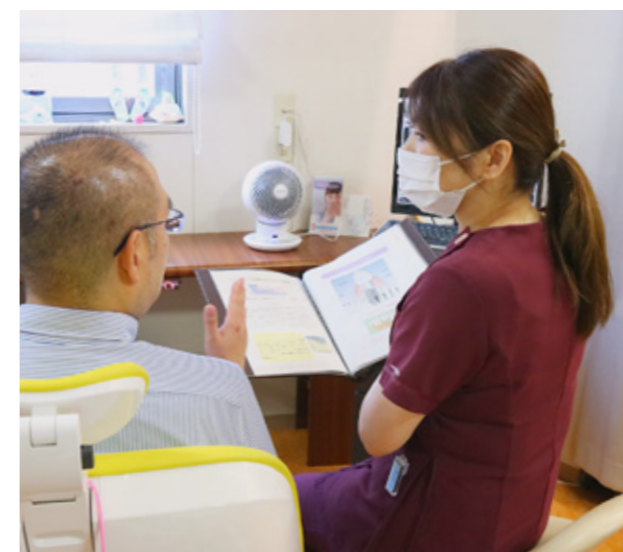
新八千代病院の インプラント治療

インプラント治療は近年急速に普及し
皆さんの周囲の方にもインプラント治療をされ
快適な生活を送っていらっしゃる方も多いと思います。

インプラント治療は現在多くの施設でおこなわれ、
成功率の高い治療法として認められています。
しかしながら、治療後快適にインプラントを使用してもらうには
患者さんの理解と協力が必要です。

このガイドブックは当科で行われているインプラント治療について
ご理解いただき、長く快適にインプラントを使っていただけ
作成いたしました。

ぜひともご一読ください。



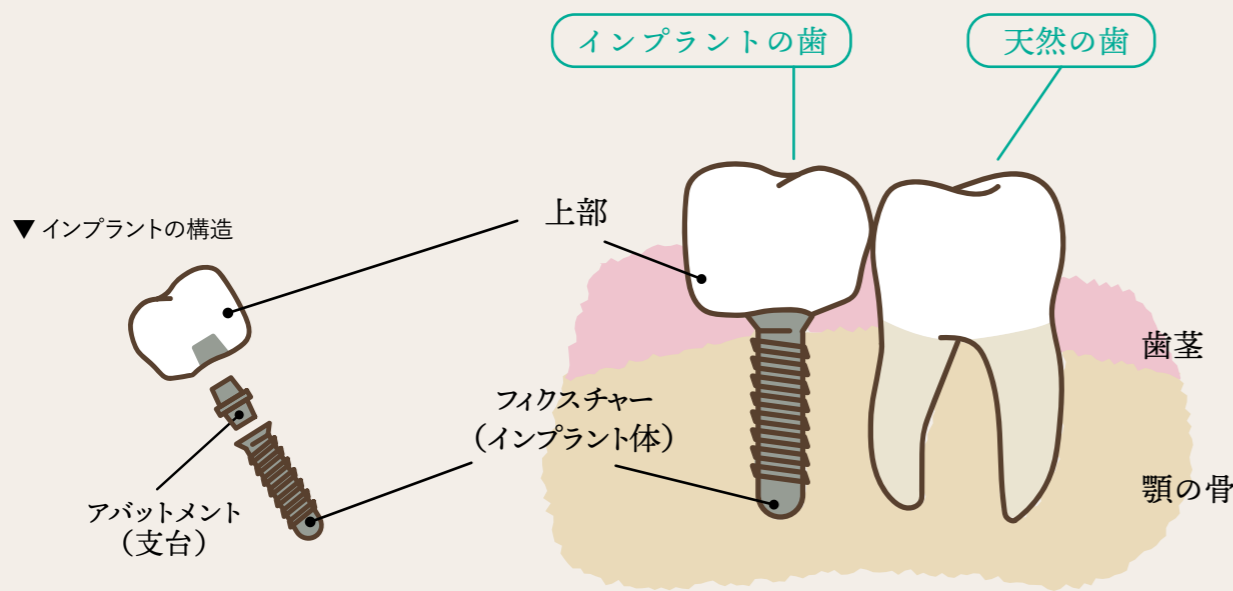
インプラント

を知ろう

正しい知識をもって
治療前の不安を解消しよう

インプラントとは

インプラントとは、失ってしまった自分の歯の代わりに使用する人工の歯のことです。歯茎の上からかぶせる入れ歯や自身の歯を削って土台に使うブリッジとは違い、天然の歯と同じように根っこがあるのがインプラントの特徴です。インプラント治療は生体適合性の高いフィクスチャー（インプラント体）を顎の骨に埋め込みます。そして、それを土台として人工歯を作製し、歯の機能を回復させる治療法です。



インプラント 治療を始める前に

インプラント治療は、すぐを開始できるわけではありません。治療を始める前に他の歯の病気などは治しておく必要があります。また、外科手術を伴うため、お体のご病気や程度によって治療を見合わせることもあります。治療を無事成功させるために治療の前に検査・問診を行います。

インプラントの寿命

適切なメンテナンスを行うことで、10~15年使い続けることができます。インプラントも天然の歯と同様に、きちんと歯磨きなどのケアを行わないと歯周病になることがあり、これは、インプラントをだめにしてしまう大きな原因の一つです。インプラントには神経がないため、痛みなどの違和感を感じにくく、気がついた時には状態が悪くなっているということもあります。歯磨きなどの日々のメンテナンスと定期的な歯科検診を受けることで、インプラントを長く使うことができます。

ほかの治療方法との違い

歯を失った時の治療方法はインプラントだけではありません。インプラントと入れ歯や差し歯（ブリッジ）等との違いを理解して、ご検討ください。迷った際にはぜひお気軽にご相談ください。

歯を2本無くしてしまった場合

	インプラント	ブリッジ	入れ歯 (部分入れ歯)
特徴	人工の歯根を埋め込み人工歯の被せ物をする	残っている歯の歯根を支柱に人工歯の被せ物をする	残っている歯に留め具を引っ掛けて固定する
メリット	<ul style="list-style-type: none"> 安定して長く使用できる 元の噛み心地とほぼ同じ 他の歯への影響がない 	<ul style="list-style-type: none"> 手術が必要ない 元の噛み心地に近い 保険適応の場合は比較的安価 	<ul style="list-style-type: none"> 手術が必要ない 治療回数が比較的少ない 保険適応の場合は比較的安価
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 手術が必要 保険適用外 治療期間がやや長い 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な歯を削る必要がある 支柱になる歯がないとできない 過度な負担はかけられない 	<ul style="list-style-type: none"> 留め具をかける歯に負担 取り外しが面倒 やや安定しない

治療前のインプラントチェック

- 全身疾患の有無
- 歯ぎしりやその他の咬合の癖などの有無
- 歯周病が管理できているか
- 残っている歯の状態
- 顎の骨の量の確認
- 審美的な要求度
- 生活習慣・嗜好品
- 経済的・時間的制約

詳しくはぜひお気軽に
お問い合わせください

🦷 インプラント治療の流れ

- 1 初診相談**



口の中と骨の状態を診査し、おおまかなインプラント治療の説明をします。
- 2 精密検査**



CT撮影・口腔診断用模型の採得を行い、仕上がりイメージの確認などができるインプラント診断ソフトを用いた3D分析をします。
- 3 診断と治療計画立案**



分析したデータを元に患者さんと一緒に治療計画を立案いたします。全身状態の評価も行い、必要に応じてかかりつけ医に対診いたします。
- 4 一次手術
インプラント体埋入手術**



歯茎を切開し、顎の骨にドリルで穴をあけインプラント体を埋め込みます。この手術は局所麻酔で行い、縫合をして止血を確認した後手術を終了します。必要に応じて翌日消毒を行います。
- 5 抜糸と手術部位の確認**



約1～2週間ほどで抜糸をし、手術部位の確認をします。
- 6 治癒期間
(安静期間)**



インプラント体と骨が結合するのを待ちます。一般的には、下顎で2～3ヶ月程度、上顎で4～6ヶ月程度です。手術後月1回程度の通院をしていただき手術部位の検診を行います。
- 7 二次手術
歯肉の形成**



上部を取り付けるために歯茎を形成します。この時に歯茎の形を整える為にキャップを取り付けます。この手術は局所麻酔で行い、時間は30分程度です。
- 8 装着
人工歯の作製・装着**

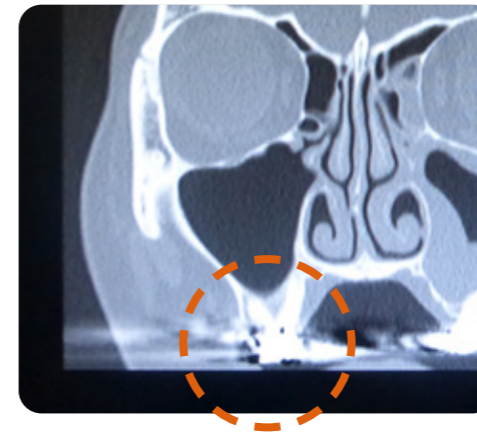
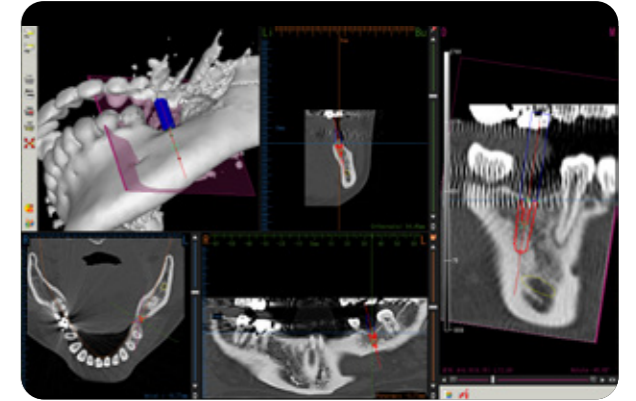


歯茎が治った時点で型を採り、人工の歯を作って装着します。これでインプラント手術は完了です。

🏢 当院の設備環境

CT・インプラントシュミュレーターソフト

インプラント治療に不可欠な設備としてCTスキャンがあげられます。身体の断面を3次元で撮影するCT検査は顎の骨の厚みや神経との走行関係を把握するために行われます。また、当院ではインプラントシュミュレーターソフトを用いてCT撮影のデータをもとに正確な埋入位置をとることができます。さらに多数のインプラントを埋入される方へも手術ガイドの作製が可能で、より安全な手術を行うことができます。



上顎の骨が薄い 難症例に対する骨造成術

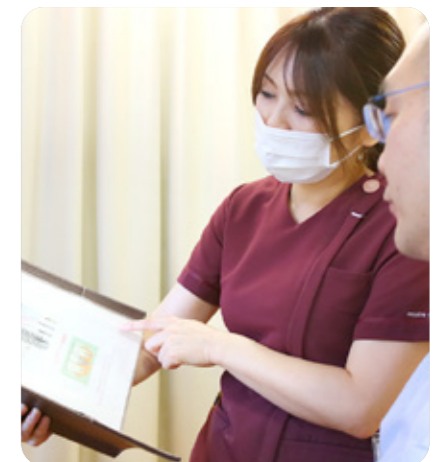
上顎の骨の幅がない症例に対しても人工の骨やコラーゲン膜などを使用して骨造成を行うことによって上顎の難症例の方でもインプラント埋入を行うことができます。

※広範囲の下顎の骨造成を行う場合、骨の採取する部位によっては連携している大学病院へ紹介させていただきます。

専門スタッフによる安心サポート体制

当院では治療法のこと、費用、支払い方法、初めてインプラント治療を受ける方にも安心していただけるように有資格者であるインプラントコーディネーターが相談をうけたまわります。患者さん一人ひとりの生活環境や習慣、好み、想いを共有し、病気や治療法に関しても十分に理解したうえでその患者さん最も納得される最善の治療法を選んでいただくようにスタッフ一同全力でサポートいたします。

どんな些細なことでも不安な点や疑問点等お気軽にご相談ください。



Q1 インプラント治療に年齢制限はありますか？

インプラント治療は顎の成長が終わった18歳以上の方に可能です。高齢の方であっても医学的・解剖学的に条件が整っていれば誰でもインプラント治療を受けることができます。交通事故やスポーツによる怪我で歯を失った若年層の方もいらっしゃいます。

Q2 インプラントを入れると身体に影響がありますか？

インプラントに使われる材料は生体親和性の高い物なので心配ありません。チタンという身体と反応がしづらく、顎の骨や歯肉との適合性が高い金属が使用されております。ごく稀にチタンに対するアレルギーがある方もいらっしゃいますが、頭部MRI等を受ける際も標準的にチタンを用いたインプラントであればまず問題ありません。

Q3 歯が全く残っていない場合でもできますか？

歯が一本も残っていない方でも治療可能です。また、少ない本数のインプラントでも取り外し式の入れ歯の支えとして機能することができます。

Q4 手術が不安です。

当院ではインプラント手術に関して入院は必要ありません。インプラント手術時の痛みや腫れが不安な方が多いと思います。しかし、インプラントを埋め込む手術では個人差はありますが抜歯程度の痛みや腫れがほとんどであり、3～4日ほどで症状がおさまります。

Q5 インプラントを入れた後は通院が必要ですか？

インプラントを入れて上部が入った後は1年に1回ほどのメンテナンスが必要です。インプラント以外の場所に関しても定期的なクリーニングを行うことで口の中を清潔に保つことができ、インプラントを長持ちさせることができます。インプラントは虫歯になりませんが、歯磨きを怠るとインプラント歯周炎になる場合があります。天然の歯と比べて炎症を起こした後に脱落するスピードが速く、気づきにくいというリスクがあります。

新八千代病院



〒276-0015 千葉県八千代市米本2167

TEL. 047(488)3251 (代)

FAX. 047(488)8807



医療法人社団 永生会

2026.01